

☆9手詰マスター。

# 松田圭市

持駒 金桂桂



(将棋世界 平成21年3月号)

- 1 一金、同 玉、2 三桂、1 二玉、  
2 五銀、2 三玉、3 五桂、同 香、  
3 四角成迄9手詰。

☆発表作の最短手数は1手。最長手数は19手の短編作家です。北海道将棋連盟のホームページに毎月載せていたこともありましたが、9手詰に力を入れ

たものが多いですね。

自称『9手詰マスター』。

本作は、福岡の詰将棋全国大会の飲み会の席で披露したもので、同席した看寿賞作家も悩ませました。

移動合を狙いとする作は好みなのですが、手としては地味になりがちな所もあります。本作では、紛れに移動合をもってきました。

銀のソッポ移動の前に桂打ち、この桂が緩衝材となる仕掛けです。

☆詰将棋以外に、私は棋譜再現パズル『推理将棋』作家でもあります。最近、こちらの方が本気。

「たった12手で詰まされたって！」

「とどめは7七歩を桂不成で取る手だったわ」

さて、どんな将棋？

☆解答

9六歩、8四歩、9七桂、8五歩、同 桂、同 飛、6八玉、6五桂、7八玉、8七飛成、8九玉、7七桂生

迄12手で後手の勝ち。

① 昭和42年8月4日。

② 札幌市白石区。

③ 団体職員。

④ けいたん。

⑤ 将棋ジャーナル平成3年7月号。

⑥ 約150題。推理詰将棋は20題。

⑦ 四段。

⑧ 「こまのはたらき」半分だけ。

⑨ 三角淳氏。

⑩ 明るく楽しいイメージを！

⑪ 音楽。大塚愛とモーツァルト。

